

広報 にゅうぜん

No.328

昭和59年12月1日発行

毎月1回 1日発行

発行所 入善町役場

富山県入善町入膳3255

☎0765-72-1100(〒939-06)



ふれあい
シリーズ

芦崎の人と生活ぶり

N H K で 紹 介 さ れ る

12月号

多くの男衆が、遠洋漁業に出かけている芦崎地区。そこで留守をあずかる同地区の婦人と生活ぶりが、11月14日のNHK総合テレビ『ニュースセンターとやま630』で、生中継により紹介されました。

番組では、地元の民謡クラブ「さざ波会」の演奏と歌、そして、火災防止のため日ごろから活躍している婦人防火クラブのみなさんなどが、インタビューを混じえて放映されました。(芦崎漁業研修センターで。写真はさざ波会のみなさん)

要望のトップは、やはり 道路改良や除雪対策



▲各地区で開かれた町政懇談会——。

町政懇談会で 町民の声を聞く

町民の声を直接町政に反映させる「町政懇談会」が、10月29日から11月16日まで各地で開催されました。

町政懇談会は、町への要望・意見を聞き、可能なものは60年度予算に組み入れるもので、毎年この時期に開かれています。

全地区を通じて、もっとも要望の多かったのは、①道路の改良・拡幅・舗装②河川の改修③除雪対

策（早期除雪・消雪装置の設置）④信号機や防犯灯の設置など、生活に密着したものです。

これらについては、限られた予算の範囲で、毎年少しずつ進めており、来年度以降も各地区のバランスを見ながら、重点的に取り組む方針です。

各地区で出された問題は、一つ一つ報告しなければならぬところですが、紙面の都合上、主な点についてのみ掲載しました。

入善地区

●都市計画街路・中央通り線の早期着工を。

—国のマイナスイーリングにより、公共事業費が削減されているため、補助金が見つからない。また、中町線の工事が遅れているため、まだ4～5年はかかりそうである。現在の計画では、幅16m、延長900m、事業費は20億円の見込み。

●入善小学校の改築を早く。

—教育問題審議会の答申に「棚山・横山・入善を2校にすべき」

上原地区

とあるが、地区の意見を聞きながら進めたい。



▲学校改築にも、多くの要望が

●旧上原小学校の跡地に、地区公民館を建設してほしい。

—国県補助を見込んだ「産業展示会館」の建設を考えている。現在、通産省の工業再配置補助金を要請しており、61年には確実に建設できるであろう。

●地区民が気楽に使えるグラウンドの確保を。

—旧上原小学校跡地は、国営かんばい事業の事務所として一部使用したい。事務所は平屋で、使用期間は10年ぐらいであろう。跡地は1万1500平方m。うち2000平方mは、公園として利用されている。その他は、現在一時的に

青木地区

地区公民館とプール、グラウンド、講堂の跡地があり、今後有効に利用していきたい。

●「働く婦人の家」の建設計画と見通しは？

—面積が約600平方mのものを、60年度に建設するよう準備中である。これからその詰めを行っていくが、60年度は大丈夫と思う場所は、旧青木小学校の跡地。

●上青小学校プールの早く建設してほしい。

—旧上原小プールは、57年に160万円で改修済み。十分使えるし、他の学校建設もあり、しばらく我慢してほしい。

飯野地区

●海岸沿いの道路を拡幅・舗装願いたい。

—道路の形態になっているが、所有者が不明なところも多いので、地元で協力してほしい。漁港環境整備事業（72・5%補助）にのって進めたく、水産庁へ61年度採択となるよう要望している。

●西入善駅の駐車場を広げてほしい。

—駅の西側に倉庫、石炭置場、

宿舎などがあるが、現在は使用されておらず環境も悪い。国鉄へ強く申し入れる。

小摺戸地区

●…企業誘致を強力に進められたい。

本町の基幹産業は農業。その所得は全体の20割で、残りは農外収入である。そう考えると、企業誘致はまだ必要で、機会あるごとに働きかけている。小摺戸・新屋地区はスーパ―農道や高速道のインターにも近く、将来、企業誘致の候補地として有利である。

●…総合体育館の建設を早期に。新総合計画の中で64年度に計画している。多少遅れることも考慮している。

新屋地区

●…新屋保育所の改築を早く。

国庫補助の対象となるのは、建設後20年を経たものであり、61年度に建設の予定。鉄筋コンクリート平屋建て、面積550平方メートル。収容人員80名を見込んでいます。

●…スーパ―農道の合口用水付近に交通安全灯を。

この道路は、今年中に県から町に移管される。安全灯の設置については、場所が坂のふもとの交差点であることから、付けるという事で検討する。なお、冬期間

は凍結するため、交通安全対策上閉鎖することもある。今後、入善町のみでなく、新川広域圏全体の問題として考えたい。



▲保育所の改築も急務

棚山地区

●…北陸自動車道の側道は、交通安全対策上、万全か？

今年8月に、公団から町に移管された。この時点では、交通安全

横山地区

●…横山小学校グラウンドに照明灯の増設を。

校舎に4灯、ポール2基に各4灯、計12灯ついている。不十分なことは承知しているが、毎年少しずつ増設しており、また地区のバランスも考えながら努力したい。

●…離岸堤の増設を。

59年度は、58、59年の継続事業として春日・神子沢を、59、60年の新規事業として古黒部八幡・五十里で施工している。

舟見地区

●…舟見山自然公園の整備促進を（林道を含めた周辺整理）

道路網の整備、山頂に宿泊施設やキャンプ場をつくったり、いろいろ考えられる。広域森林組合

が「林道構造改善事業」を林野庁に働きかけており、この事業を通じて周辺の環境整備を行いたい。60年度から9か年の継続事業で、実際の着手は62年ごろの予定。

●…舟見小学校講堂の改築を。

改築は、学校の統廃合問題の解決後に考える。それまでは補強するが、社会体育館を有効に利用してほしい。



▲公園の整備も大切

野中地区

●…「農村婦人の家」の増築を。

上原・青木地区に中央公民館がない。町全体のバランスもあるが、プレハブ程度のものであれば対応したい。ただ、「新農村地域定住促進対策事業」の中の計画も考えられるが、地元で受け入れられるかどうか、今後煮詰めていきたい。

●…野中地区は豪雪地帯。従来以上の除雪体制を。

これまでの業者は入善・朝日町と兼務のため、今冬から別の業者に依頼し、野中専任としたい。

車の路上放置はやめて！

除雪車の能力は、積雪の量や吹雪の状態で随分違いますが、最も困るのは、道路路上に止められた車が時々あることです。

除雪作業中、このような障害に会うと、作業のスピードが著しく低下します。やむを得ず立往生したときは、除雪車が通れるようにしておきたいものです。また、屋根の雪おろしも、路上に放置しないで早く後始末を。

なお除雪作業は、運行計画を決めて行っており、除雪要請は区長を通じてお願いします。

『町の台所』の報告

昭和59年度の財政状況

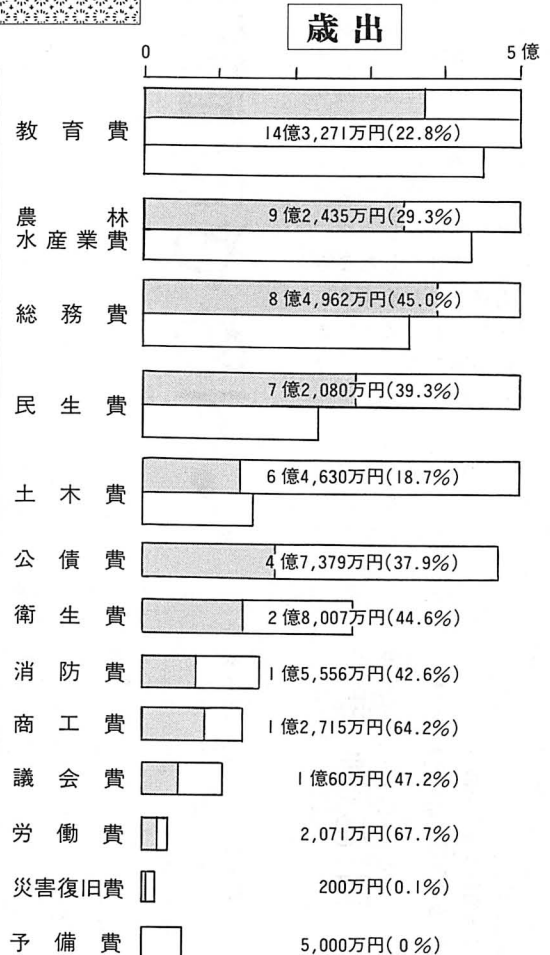
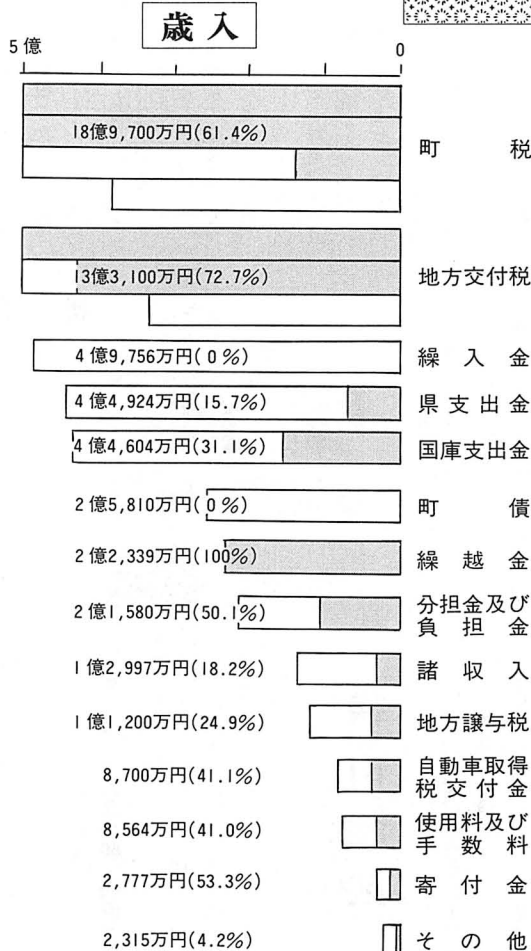
入善町の財政状況について、1年に2回、町民のみなさんにお知らせすることが、条例で定められています。
今回は、昭和59年9月30日現在における59年度予算の執行のあらましをお知らせします。

人口 29,890人
世帯数 7,697世帯
面積 71.58km²
(昭和59年9月30日現在)

予算額 57億8,366万円
収入済額 28億1,199万円

一般会計

57億8,366万円 予算額
18億9,636万円 支出済額

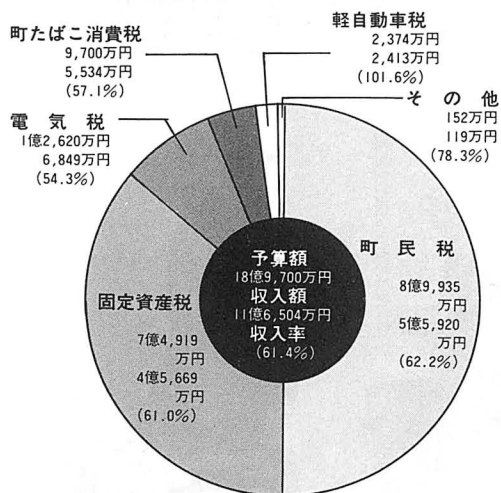


※グラフの%は、予算額に対する執行率

特別会計

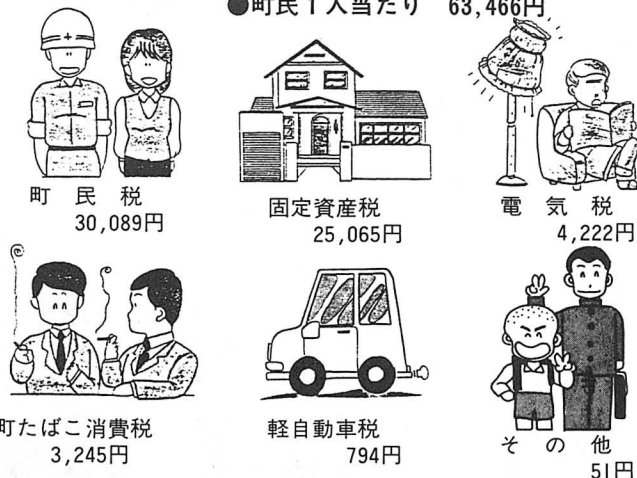
		国民健康保険	簡易水道	育英奨学資金	土地取得	分譲宅地	墓地公園	老人保健医療
歳入	予算額	10億9,728万円	1,657万円	212万円	561万円	1,641万円	996万円	15億5,559万円
	収入額	4億5,615万円	867万円	81万円	345万円	551万円	537万円	7億886万円
	執行率	41.6%	52.3%	38.2%	61.5%	33.6%	53.9%	45.6%
歳出	予算額	10億9,728万円	1,657万円	212万円	561万円	1,641万円	996万円	15億5,559万円
	支出額	3億8,836万円	759万円	68万円	280万円	0	439万円	6億7,581万円
	執行率	35.4%	45.8%	32.1%	49.9%	0%	44.1%	43.4%

町税の内訳

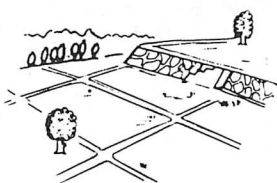


町税の負担状況

●町民1人当たり 63,466円



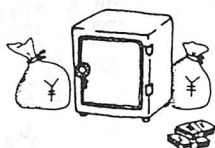
町有財産の状況



土地 2,226,149㎡



建物 91,740㎡



基金 24億6,960万円



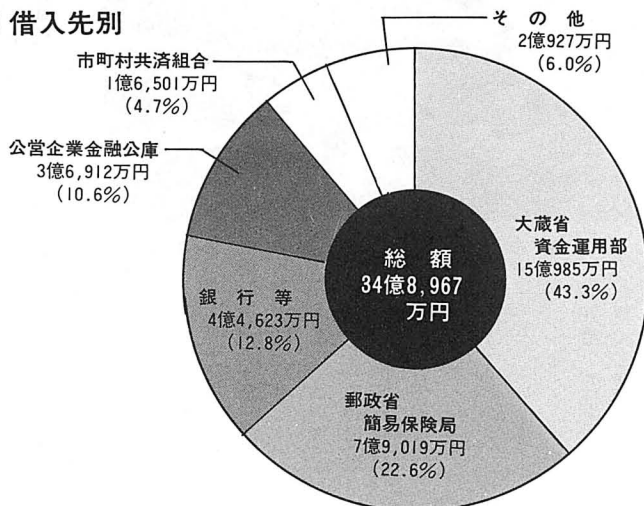
有価証券 844万円

町債の現在高

(1) 目的別

区 分	金 額	構成比	区 分	金 額	構成比
一般会計	33 ^億 9,448 ^{万円}	97.3%	消 防	2,791 ^{万円}	0.8%
普通債	32 ^億 1,209	92.1	学校教育	9 ^億 8,116	28.1
役場庁舎	4,679	1.3	社会教育	1 ^億 6,755	4.8
保育所	1 ^億 0,801	3.1	災害復旧	7,362	2.1
保健衛生	723	0.2	その他	1 ^億 8,239	5.2
労働福祉	1 ^億 2,110	3.5	水田取得	1 ^億 6,999	4.9
社会福祉	4,110	1.2	財政対策	1,240	0.3
農村総合整備	3 ^億 0,564	8.8	特別会計	9,519 ^{万円}	2.7
農林水産	1 ^億 7,549	5.0	簡易水道	1,675	0.5
道路橋梁	6 ^億 1,630	17.7	土地取得	1,730	0.5
都市計画	2 ^億 2,233	6.4	墓地公園	6,114	1.7
町営住宅	3 ^億 1,786	9.1	合 計	34 ^億 8,967 ^{万円}	100.0%

(2) 借入先別



“簡素で効率のよい町政を”

『町行財政審』の 最終提言から…



▲「ぜひ実行してください」と、行財政改革に関する提言書を渡す中易清審議会長

「組織の簡素化」

など4項目

町行財政の合理化、効率化について調査・検討してきた「入善町行財政審議会」は10月31日、町に對して最終答申を提言しました。具体的には、①組織の簡素化と職員管理②補助金等の整理・合理化③財政の健全化④事務事業の簡素合理化の4点をあげ、「今後、町が前向きに推進するように」と、意見が付してあります。

提言を受けた柚木町長は「指摘された問題点について、役場内部で検討し、また議会とも相談しながら、実行できるものから改善していきたい」と話しています。行財政審議会は、中易清会長以下7名の民間有識者が、57年11月から2年間にわたって、各課のヒアリングや調査を行い、改善案を検討してきました。

行財政改革に 関する提言

- ①組織の簡素化と職員管理
 - 大課、大係への移行
 - 職員定数の削減
 - 信頼される行政の推進
 - 舟見支所の廃止
 - QC活動の導入
- ②補助金等の整理・合理化
 - 町補助金の抑制
 - サンセット方式の導入
 - 補助金の効果調査
- ③財政の健全化
 - 消費的経費の削減
 - 補助事業の適正な採択
 - 債務負担行為の廃止
 - 公債比率の軽減
- ④事務事業の簡素・合理化
 - 公共施設の管理運営
 - 事務の簡素化
 - 業務の民間委託
 - 公共施設管理チェック機能の充実
 - 町民会館の管理運営

20歳を迎えた新和工業

「新たな飛躍を」と、20周年記念式

トヨタ自動車系列の部品メーカー・新和工業（吉田弘社長）は、創立20周年を迎え、11月8日午前10時から同社ホールで、記念講演会やパーティーを挙行し、新たな飛躍に向けて、第一歩を踏み出しました。

記念パーティーには、同社幹部やアイシン精機・伊藤副社長、高

丘工業・寺崎社長のほか、地元から屋木助役、笹島・西島両県議、岡島町議会議長など80人が出席。吉田社長からは「本社は創業以来、着実に伸びてきたが、経済の動向に厳しいものがある。しかし『品質至上』を基本理念に、今後も企業を発展させ、社会に貢献したい」とのあいさつがありました。



▲「満20歳」を迎えた新和工業株式会社。

同社は39年11月、愛知県豊田市の高丘工業の姉妹会社として創立し、40年8月に操業を開始。以来、42・43年に第2・3工場を増設。また、53年に婦中工場、55年には福島工場を新設。この間、売上高は当初の1億8000万円から58年末で108億6000万円に、また従業員数も、82名から現在655名に増え、着実に成長しています。

町職員の給与状況

職員の給与について、町民のみなさんのご理解を深めていただくため、職員の給与の支給状況を公表します。

人件費の状況（普通会計決算）

単位千円

区 分	人 口	歳 出 額	人 件 費	人 件 費 率
58年度	(59.3.31) 29,812人	5,932,577	1,408,944	23.8%

▶人件費には、一般職員に支給される給与、退職手当及び町長、議員等の特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

職員給与の状況（59年度普通会計予算）

単位千円

区 分	給 与 費				一人当り 給 与 費
職員数	給 料	職員手当	期末勤勉手当	計	
314人	697,510	78,451	287,720	1,063,681	3,388

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

区 分	一 般 行 政 職	
	平均給料月額	平 均 年 齢
国	213,340円	40.1歳
県	224,746	38.8
入善町	197,100	38.6

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

一般行政職：単位円

区 分	経験年数 10～14年	経験年数 15～19年	経験年数 20～24年	経験年数 25～29年
大学卒	193,700	210,400	284,400	—
短大卒	155,900	188,800	230,100	243,900
高校卒	137,900	183,000	217,300	259,500

▶初任給は、大学卒 104,000円、短大卒93,400円、高校卒87,700円です。

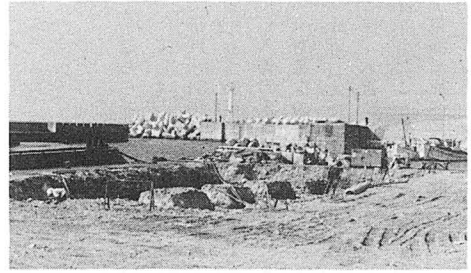
一般行政職の等級別職員数の状況

区 分	1等級	2等級	3等級	4等級	5等級	6等級	計
標準的な職務内容	課 長	課 長 課長代理 係主 長 査	係 主 主 査 主 査 任 事	主 査 主 査 主 査 任 事	主 査 主 査 主 査 任 事	主 査 主 査 主 査 任 事	主 査 主 査 主 査 任 事
職員数	11人	36	58	54	24	17	200人
構成比	5.5%	18.0	29.0	27.0	12.0	8.5	100%

職員手当の状況

期 末 ・ 勤 勉 手 当			退 職 手 当		
	期 末	勤 勉		自己都合	勤 奨
6月期	1.4月分	0.5月分	最高限度額	60.0月分	63.525月分
12月期	1.9月分	0.6月分	勤続20年	21.0	34.65
3月期	0.5月分	—	勤続30年	41.25	54.45
計	3.8月分	1.1月分	勤続35年	48.125	63.525

▶特別職の報酬月額は、町長60万円、助役47.5万円、収入役43万円、教育長43万円。議会議員では、議長23.5万円、副議長20.5万円、議員18.5万円。期末手当は年間3.8か月分となっています。



▲入善漁港で建設中の「荷さばき所」

入善漁港に 荷さばき所を

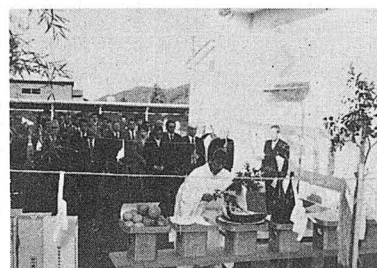
飯野漁協が 起工式

飯野漁業協同組合（西島栄作組合長）は10月29日、入善漁港で荷さばき所の起工式を行いました。建てられる荷さばき所は、鉄筋コンクリート造平屋建て、延面積340平方メートル。国や県、町の補助

を受けての「地域沿岸漁業構造改善事業」の一環として建設するもので、総事業費は2400万円。これまで、荷さばき、魚の選別は漁港の岸壁で行われ、作業能率も悪く、魚の鮮度も落ちていましたが、完成する来年3月以降は、作業も楽になりそうです。なお、同事業は56年からスタートし、これまで芦崎漁業研修センター（56年）、共同作業所・漁具保管所（57年）、吉原漁村センター（58年）などが整備されてきています。

舟見ベアリング（藤平利衛社長）は、昨年12月から建設していた同社第3工場を完成させ、11月6日その竣工式を行いました。新しくできたのは、延面積1500平方メートルの研削組立工場と、約300平方メートルの旋削工場です。同社は、小型軸受け、ミニチュア軸受けの生産工場として45年9月に操業を開始し、47・48年に第

舟見ベアリング 第3工場を新設



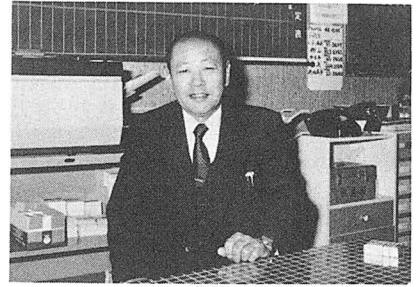
▲第3工場を新設した舟見ベアリング

2・3工場を増設。近い将来、第4工場の新設計画もあり、町の中心企業として大きく伸びています。

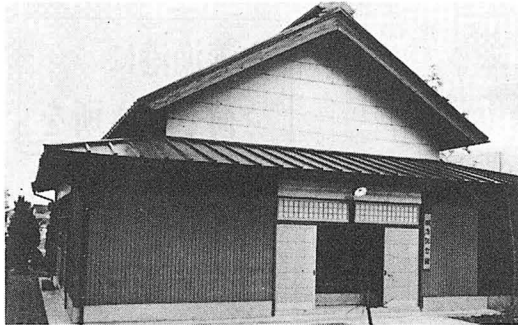
「こちらで創業したのは、いつ
でしょうか？」
小沢 51年8月です。早いもの
で、もう10年近くになりますネ。
入善の人は、よく働くことで
有名なのですが……。
小沢 ええ、働き過ぎるくらい
です。入善に来たてのころ、印象
深かったことのひとつが、北陸の人
は東海に比べて、人間的なままと
り、つながりがすごく強く、いい

とから見た にゅうぜん

トーヨー被服(株)の小沢春雄社長
は、岐阜市にお住まいですが、下
飯野にある同社富山工場を見て回
るため、月に2回は入善町を訪れ
るということです。



▲「入善の人はよく働く」と小沢春雄さん



『明治記念館』 と『小心庵』

11月から一般公開

福祉会館の横にある、富山県分
県の生みの親・米沢紋三郎翁が愛
用した茶室と、明治天皇御小休所
が今春、町に移管されましたが、
町では10月中に内・外部を補修し、

「明治記念館」「小心庵」として11
月から一般に公開されています。
茶室と御小休所は、かつて米沢
家に秘書として仕えた田中忠一さ
ん(入膳・80歳)らが中心になっ
て、保存会をつくり、これまで管
理してきたものです。
今後、会合や各種のサークル活
動の場として、町民に広く利用し
てもらおう考えです。使用料は1グ
ループ1日500円、冬期間は暖房料
500円。使用の申し込み先は、社会
教育課か福祉会館です。

福祉会館の横にある「明治記
念館」(上)と「小心庵」

救おう!! 世界の難民を →

入善町農協が、白米735kgを送る

「飢えに苦しむ人たちを救おう」と、入善町農協
は11月8日、白米 735kgを世界の難民救済の窓口・
マザーランドアカデミーに送りました。

青年・婦人部が中心になって「米の一握り運動」
を展開。10月下旬の町農業祭に、農家のかたが、そ
れぞれ持参した白米を、救援物資として送ったもの。



舟入入住
見見膳膳所
松西野野氏
田田田田名
カチ義一
ヌヤ年
80878263
本本隆本
人一人人
主

おくやみ



野中	東狐	若栗	上野	上野	墓ノ木	小摺戸	新屋	木根	東狐	上野	吉原	入膳	神林	入膳	入膳	青島	入膳	入膳	道古	舟見	入膳	吉原	田中	住所	
曲淵裕二	長女	長男	長女	長男	長女	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男	長女	長男
朋実	桂子	裕美	美穂	佑子	愛子	智子	真子	逸子	拓矢	賢治	雄馬	庸介	さとみ	裕美	さやか	増美	陽子	美奈	曉奈	一磨	和磨	眞理子	前子	続柄	

おめでた



出生率

出生率は、年齢構成、教育水準、核家族化などに左右され、出生率の動向が将来の人口構造を決定する大きな要素とも言えます。

注) 出生子の住所地による。

受賞のきっかけは、郷土の文化財や民族資料を調査・研究し、学校の児童でも楽しく読める教材づくりに励んだ、ということです。

例えば「富山の文学碑」「富山のむかし話」「入善のむかし話」「入善の文化財」「黒部市とところどころ」「朝日町とところどころ」など、ほとんどが郷土に密着したもののばかり。そして、すべてが自费出版です。

「55年から、県の小学校研究会、社会科部会で、地域に合った教材を作ろうじゃないかと、取り組み始めたわけです。町誌などの内容とダブらず、私たちに身近なもの

[illegible]

名簿

入善地区
109名

男 38
女 71

岡田玉緒	星川紀代美	南保辰也	木本京子	上田知津子	泉木ますみ	浜田早苗	上田勇生	永井紀子	平柳和美	大角あけみ	大林広昭	沢田優美子
鳴田珠美	真岩宏司	浜木裕子	佐々木信男	君島規之	上野良子	湯野薫	池原麻紀代	上田恵	大西幸恵	込尾慎児	米原守	永原民男

佐藤 かつ美	上川 奈穂恵	五十嵐 典子	池原 裕美	山本 芳男	渋谷 真寿美	山本 穀	竹島 隆一	広瀬 美佐子	田中 智美	板谷 めぐみ	福沢 夕子	小林 俊弥	池田 淳子	藤田 智賀子	永田 淳美	黒川 美子	上島 睦	大角 順治	上田 佳子	青塚 千草	柚木 さより	上野山 眞由美	米沢 晋	柴垣 良恵	泉 瑞穂	鍋谷 聡	長井 有希子	仙名 裕子	扇原 優子	居波 美佳	村上 祥子	南 邦保
--------	--------	--------	-------	-------	--------	------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------	-------	--------	---------	------	-------	------	------	--------	-------	-------	-------	-------	------

佐藤さつき	小林美香子	江口明美	伊野康子	阿部チヨ子	斉藤真紀	清水昌平	田中信彦	福島公治	浜瀬福美	小杉哲夫	平柳晴美	森下正治	平崎京子	北山孝一	吉沢由香里	長谷川いずみ	高沢小百合	込尾欣哉	北尾圭一	川畑由美子	大角真奈美	池原さとみ	横川昇	佐藤信男	秋山勉	中林宏之	米沢光	藤田三恵	長田智子	高見淑功	金物智子	上田由美子	青木智子	水島直純
-------	-------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------	--------	-------	------	------	-------	-------	-------	-----	------	-----	------	-----	------	------	------	------	-------	------	------

笹島尋美	鈴木光子	野村けい子	山田春美	広田登	渡辺文代
斉藤京子	田中キミエ	山岸明美	島田浩	宝泉克治	

上原地区
28名

男 14
女 14

杉原裕子	池田潔	上原淳子	寺田晴美	柏原隆	道下郁美	長田みのり	金田信幸	金田宣子	板川達人	本多由香子	小森正唯	金沢ひろみ	宝田真粧美
鬼原明美	上原和夫	大野千登勢	浜達司	小林勇	船田吉丸	荒田健康	高見和代	真岩吉人	泉征彦	井藤浩昭	本多真紀子	草島清美	高田齊靖

青木地区
15名

男 8
女 7

松嶋俊也	中林千津子	広川巧	広島伸一	野沢雅美
宮本きよみ	畠山マミ	松平成史	臼森小百合	横田睦

稲場優香子
杉原雅人
西野誠
細木原浩幸
松田聡

飯野地区
50名

男 25
女 25

鍵田智子	広田優子	広田祥女	道又洋樹	西野美智子	飯多作歩	伊多裕	塚田誠	伊多美紀子	飯田まゆみ	佐藤辰美	高田潔	島倉智子	山西佳子	山本博光	囲下直樹	榎下久美子	広瀬郁子	滝本久美子	滝本和紀	下村和亮	南保和	直井明子	飯田雄二	島田悦子
笹島紀代美	広田義昭	松島さとみ	中島亘	沼田淳一	伊野慎一	塚田真寿美	野坂佐登美	浅倉修	一島健栄	高浜美樹	岡本勝	浅倉奇	沓掛恵子	裏田明輝	嶋田秀美	林優子	滝本宏子	滝本善則	篇原貢	竹田宮子	上島美	本多光一	石川泉	井田悟



飯野体協
入善西中
が優勝

町駅伝競走大会

第12回入善町伝競走大会が11月4日、一般10チーム、中学5チームの参加のもとに行われ、一般で飯野体協が7連勝を、また中学では、入善西中Aチームが2年ぶりに優勝を飾りました。

一般の部

1位	飯野体協 タイム 1時間39分59秒
2位	芦崎クラブ タイム 1時間44分34秒
3位	富山日本電気 タイム 1時間47分27秒

松福高杉松沢長小
島沢島原島飯谷路
千知雅殊崇将
恵香子樹美実信則徹

松平高松松舟小
嶋崎島嶋島根路
正郁小尚美恵子隆悟
則博百合美子隆悟

小摺戸地区 15名
男9 女6

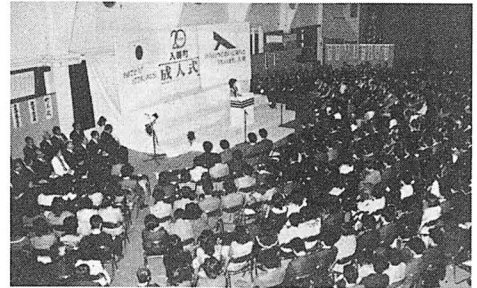
昭和60年

成人者

小坪渡藤長橋中野野大石鍋金米新高
林崎辺田谷川本山寺寺林垣嶋森山田源
瑞宗礼智直直辰正弘登美智志幸

細経吉長林中腰野大浦水坪稲橋高
川塚田智弓優智本寺林滝野野村本源
久裕智子子子美雄ゆかり清靖早栄智賢
尚信子子子子美雄ゆかり清靖早栄智賢

新屋地区 31名
男16 女15



▲昭和59年の成人式から――。

舟見地区 15名
男10 女5

広高草谷金真佐浜森中桐
川野辰泉澄子彦美恵典子
護勉也泉澄子彦美恵典子
広草広金池真板浜西黒
川川沢原岩一瀬田部君
康峰正優真麻由春江
則代紀子美美美聰生

横山地区 21名
男8 女13

青坂花鍋上谷扇杉青
木東田谷島口原田木
裕晴寿明正人力男
子透雄寛美一人
吉青大鍋稲上吉池杉
田木田谷場島田原田
祐純雅ゆかり美枝子
美子美美美美美美

們山地区 18名
男8 女10

町内での成人式希望者は 教育委員会へご連絡を

来年の成人式対象者は、昭和39年4月2日から40年4月1日までに生まれた人々です。名前もれや町での成人式希望者は、今年いっぱいには教育委員会へ連絡を。

全地区 309名
男140 女169

野中地区 7名
男4 女3

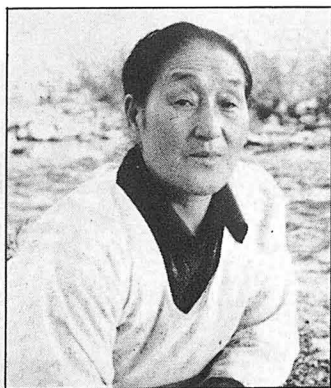
酒坂森大
井東本面
保真ゆかり
子由美明
百中
石村
宣大
浩保康
之

舟羽芹本小伊金朝
見黒沢瀬林藤山倉
弘千清芳博嘉智
和代雅美明夫美
上桑村新内小入
野島田田島森江
孝康鉄正隆哲
子浩元治人宏寛

田保(西中A)
▼7区:野沢剛(西中A)▼8区:木沢信二(西中A)▼9区:高田保(西中A)
▼6区:若林清志(舟見中)▼5区:船平伸之(西中A)▼4区:志摩隆草悟志(入中A)▼3区:区:野沢厚志(西中A)▼2区:▼1区:木本野人(西中A)▼2区:▼1区:入善西Aチーム
4位 入善中Bチーム
5位 入善西Bチーム
3位 舟見中チーム
2位 入善中Aチーム
1位 入善西Aチーム
タイム 1時間41分3秒
タイム 1時間43分35秒
タイム 1時間45分55秒

中学の部

4位 舟見体協
5位 青木体協
6位 小摺戸体協
7位 横山体協
8位 入善体協
9位 新屋体協
10位 新浜クラブ
(区間賞)
▼1区:福沢進(小摺戸)▼2区:清田克司(芦崎)▼3区:飯作俊之(飯野)▼4区:飯作久和(飯野)▼5区:大野数弥(芦崎)▼6区:愛場松男(舟見)▼7区:大川原久司(飯野)▼8区:西尾昭則(飯野)▼9区:山本良治(舟見)



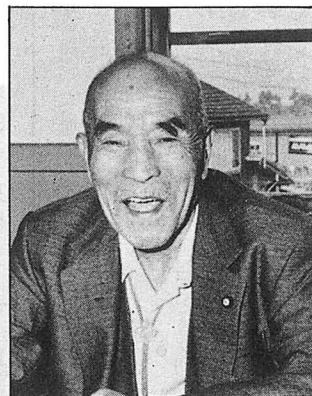
小川古黒部水位観測員

山崎 カツエさん

(古黒部・66歳)

勲五等瑞宝章

28年から現在まで、町東部土地改良区理事長を務め、この間、栲山、横山、青島、君島、五十里地区など750haのほ場整備、かんがい排水事業などを手がけました。「自分がこう思ったら、必ず実行することをモットーにやってきた。今後も、土地改良のため頑張りたい」と話します。



町東部土地改良区理事長

杉田 作右衛門さん

(小杉・82歳)

勲六等瑞宝章

自宅横の小川にかかる赤川橋下の水位標識を読むこと39年間。朝夕2回、水位とその日の天気を記録するのが日課です。

「昔は、堤防もしっかりしておらず、水量が増すとよく決壊したものです…」と、現在の見違えるようになった小川を見つめながら話します。「いつまで続けられるかわからんけど、精いっぱい頑張りますちゃ」とニコリ。

永年勤続区長の表彰

- 10年表彰 (表彰状を贈呈)
鍋島 磯松 (入善13区)
千葉 武雄 (幸 町)
- 5年表彰 (感謝状を贈呈)
高橋 弘 (五十里住宅)
飛島 清松 (五郎八)
杉本 彦蔵 (八幡2区)
松永 米作 (横山2区)
吉野 一男 (横山3区)
草 糸一 (古黒部3区)

栄えある受章
おめでとう

各分野で活躍しておられるかたがたが、このほど次のような表彰を受けられました。

これをきっかけに、今後より一層のご活躍をお祈りいたします。

21〜57歳まで、36年間にわたって富山・石川両県の耕地課に勤め、46年9月、富山県の耕地課長を最後に退職。その後も県土地改良事業団体連合会の常任理事や、町小摺戸土地改良区理事長として、ほ場・農道の整備、用排水路の改良に貢献しています。

「天皇陛下からねぎらいのお言葉を受け、身に余る思いです。今後、地域の発展に尽くしたい」と話します。

勲五等瑞宝章

元県農地林務部耕地課長



福沢 重信さん

(福島・70歳)

報われた地道な活動

社会教育の

功労者を表彰

第7回町社会教育大会

59年度の町社会教育大会は、11月18日役場で開催され、この席上、次のかたがたや団体が表彰されました。(一)内は功績



▲表彰を受ける社会教育功労者

個人

藤井敏和…入膳・53歳(公民館活動に詩吟を広めた第一人者)
流三郎…上野・75歳(高齢者学級長として、生涯教育に尽力)
中林真一…青木・26歳(青年団長として、組織を強化・充実)
屋木みよ乃…道古・59歳(飯野地区でボランティア活動を推進)
柳沢善衛…一宿・66歳(分館長として公民館活動に寄与)

善意の窓

あたたかいご芳志に感謝いたします。

入善町善意銀行（敬称略）

◆社会福祉事業資金に

（10月15日～11月13日）

入 膳	観音寺和楽会 （代）徳道宗欣	円 50,000	歳末義援金として
高 畠	井 田 重 雄	300,000	亡父嘉之作の供養として
	入善町連合婦人会 会長 谷 雪枝	50,000	一握り運動の一部を
	入善町米消費拡大 推進協議会	22,007	農業祭米まつり収益金を
	入 善 郵 便 局	5,000	老人の人たちへ
	入善町農業協同組合 組合長理事大角秀尚	92,110	入善町農業祭の収益金を
入 膳	匿 名	656	小銭を貯めて
"	"	10,000	10月分

◆舟見寿楽苑へ

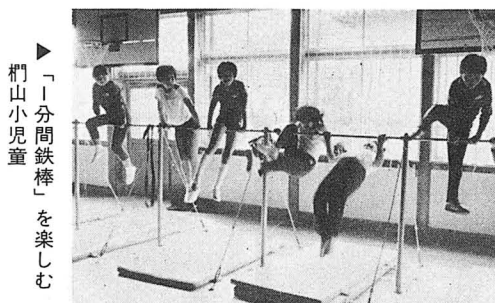
	県立入善高校定時制 生 徒 会	13,400	生徒会のボランティア活 動募金を
舟 見	野 島 正 一	200,000	亡母操の供養として

◆物品の部

舟 見	安 久 陽 子	古切手 420枚	} 日赤富山県支部へ
"	高 邑 ひさ子	古切手 368枚	
道 市	道 下 郁 美	古切手 3,000枚	

梶山小学校が

全国保健体育優良校に

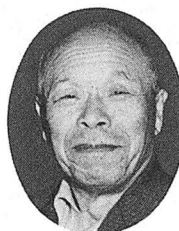


▶「一分間鉄棒」を楽しむ
梶山小児童

「鉄棒も床運動も、ボクらは大好き。だれにも負けないゾ」。第23回全国学校保健体育の優良校に、梶山小学校が選ばれ、11月15日沖縄県那覇市で開催の全国研究大会の席上、表彰されました。同校では、体育授業の指導方法の一つとして、それぞれの子どもに自分のめあてを持たせ、段階的に体育の技術を向上させています。これを床運動と一分間鉄棒に組み入れたところ、体育が嫌いな子どもでも徐々にならなうようになり、いまではほとんどの子どもが楽しみながら運動している、とのこと。

県農林漁業 功労（水産）

伊 野 清 作 さん
（芦崎・72歳）



多年にわたり、北洋サケマス漁の経営者として、漁労技術の改善、漁場の開拓、後継者の育成、乗組員の福利厚生など、遠洋漁業の振興に尽くしました。昔のサケマス漁といえば、無制限だったのですが、日ソ漁業協定後は規制も厳しく、なかなか思うようにいきませんね。それは仕方ないこととして、これからの漁業で一番の難点は後継者不足です。何とかしなきゃと、優しい目の中に、強い意欲がうかがえます。

団 体

米山幸博：新屋・25歳（青年団活動のリーダーとして貢献）
長島ひろみ：梶山新・23歳（青年団活動に積極的に参加）
尾山貞子：八幡・54歳（長年にわたり、婦人会活動を推進）
東瀬満博：舟見・27歳（青年団活動を通じて、地域社会に貢献）
長原秋一：今江・64歳（地区のコミュニティ活動を推進）

梶山青年団：全国青年大会に演劇で出場するなど文化活動を推進
入善吟詠会：町に岳風流詩吟を広めるなど文化の振興に貢献



370円

県民手帳

まだあります

使いやすく、内容が豊富な県民手帳。まだ余裕があります。総務課に申し出てください。

私たちの広場

「あっ、雪だ」
「あまり、降りませんように……」

イラスト

泉 裕子さん
(上野・19歳)



ご意見などを
お寄せください

この広場は——

●ご意見 ●イラストやマンガ ●ゆずります・ゆずってください ●グループの紹介……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報係 ☎72-1100内線39

「どうせ食べるなら、日本一おいしくて大きな黒部すいかでなくっちゃ」と、近年全国的に知名度の高くなった、わが町特産のジャンボ西瓜——。

この西瓜をつくっている入善町ジャンボ西瓜生産組合が、今年の「県農村文化賞」を受けました。

黒部すいかは、導入されたのが明治16年ともいわれ、100年の歴史をもち、大正時代には、黒部川流域一帯は日本一のすいかの産地にまで成長しました。ところが、昭和25年に、最盛期の約半分80%となり、その後の大型は場整備などで面積は減り、45年には8ヘクタール

で低落しました。

このような中で、栽培農家は町、農協、普及所と協力し、46年に生産組合を設立。栽培技術の見直し、品種の改良、市場開拓のためのPR活動を積極的に行い、面積、生産量の低下に歯止めをかけました。

組合長の道又光雄さん(上野・54歳)は、「努力のしがいがありました。今後の課題は後継者づくりですが、

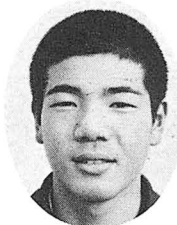
入善ジャンボ西瓜生産組合

県の『農村文化賞』に

あらが国の自慢のすいか

ボール投げで 全国4位

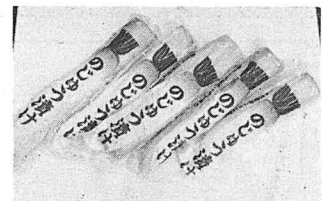
君島忠大くん
(入善中1年・横山)



第15回ジュニアオリンピック陸上競技大会に出場した入善中1年の君島忠大くんは、Cクラス(中学1年生の部)のボール投げで、69.90メートルをマーク、第4位に入賞しました。

全国的な漬物に!!

のじゅう漬けが
東京と大阪で



おいしいと好評の『のじゅう漬け』が11月、東京の西武デパートと大阪の阪神デパートで開かれた県物産展に出品。「全国的な漬物に」と、主婦たちはハッスル中。



▲「県農村文化賞」を受け、喜びのジャンボ西瓜生産組合のみなさん。

若い人ばかりでなく、定年を迎えた人が第二の人生として、すいかを栽培する、そういった雰囲気づくりに務めたい」と、意欲を燃やしています。

グループ登場



これはスゴイ!!

駅伝7連勝の

飯野体協チーム

今年で12回を数えた町駅伝競走大会。「今度はどのチームに優勝トロフィーが？」とやきもきたものですが、案の定(?)、飯野体協に凱歌があげられました。

それにしてもすごいチームです。53年の6回大会から7連勝。タイムは1時間39分59秒と、もちろん大会新記録。そして、区間賞も9区間のうち4つを獲得するなど、どれをとっても、他のチームを大きく引き離しています。

選手9人の平均年齢23・6歳は、参加チームの中で若いにしても、「勝つための秘訣」があるはず。そのあたりを聞いてみました。

「まず練習量です。ボクらは2か月はみっちり走り込みます。それに、大会1週間前になると、タバコの本数と酒量を減らし、本番に備えるわけです」との答えが。そして「勝った負けたは、やったあとの結果。だから、それぞれがベストを尽くせばよいと思っています」とも。

今回の目標タイムは1時間41分15秒。それを1分16秒も縮められたのも、ランナー一人一人が踏んばるところまで踏んばった、といえます。

今大会で、2位と4分35秒もの大差が。飯野の連勝を阻むチームが、現われるかどうか? 来年の大会が楽しみです。

駅伝7連勝を飾った
飯野体協チーム

句集『壺』を発行した

寺崎玄兎さん

(本名・義寛
入膳・61歳)

この30年間に詠った約1600の俳句から400句を選んで著したのが、句集『壺』です。

寺崎さんは、これまで37年間教壇に立ち、今年3月、入善中学校校長を最後に退職。

学生だった昭和18年12月に学徒動員で入隊し、翌年4月に胸を患って陸軍病院に入院。そこで気晴らしに詠ったのが、寺崎さんと俳句とのつながりの始めです。

終戦後の22年、初赴任した学校で俳句に没頭する中野吟懷子氏と

出会い、俳句の世界にのめり込みました。

句集には、愛妻玉枝さんを直接詠ったものが18句もあります。

それは、結核を病んだ寺崎さんを見守ってくれることへの感謝の表われでもあります。

次に多いのは、表題にもなっている壺に関するもの。人の心を写し出してくれるのは壺であり、壺を前に自分の心の内を詠っています。

壺に水張り 水平に眠り落つ
「この句集発行を期して、もともとと句作の道に専念したい」と話す寺崎さんです。

せる文子さん。

かたわらから、子どもたちの元気にはしゃぐ声が。核家族化の時代、大家族もいいものです。

入善町のナンバー1

家族数が
もっとも多い
浦田秀栄さん一家

(芦崎・9人家族)

※「同じ世帯で、家族数の多い家はどこなんだろう?」と調べてみました。その結果、9人家族が最高で11世帯。その中から浦田さん一家にご登場願いました。

まず家族の紹介から。世帯主の秀栄さん(70)、夫人の美津子さん(62)、2男夫婦の実麿さん(37)、文子さん(37)、そして2人の間には、11歳をかしらに女の子ばかり5人おり、合わせて9人です。

「へえ、9人で最高ですか? あまり多いとは思っていませんでした」と実麿さん。「昔だったら10人前後が普通。私の家が一番だなんて信じられません」と、母親の美津子さんは笑って話します。寝たり起きたりの秀栄さんを除いて、家族はいって元氣。「洗濯は1日に2回、食事をつくるのも大変ですよ」と、顔をほころば



▲勢ぞろいした浦田秀栄さん一家

今月の さわやかさん

No.12



草島千鶴子さん

農協上原支所店舗勤務
(上野・22歳)

勤めてから1年余り。商品のパッキング・値付け・陳列、レジ、伝票整理のほか、ガスメーターの記録、肥料や農薬を渡したりで、結構忙しいんですよ。でも、とっても楽しいです。

仕事上、気を付けているのは、お客さんの身になって対応すること。とくに、お年寄りのかたには、その人が欲しいと思っている商品のところへ案内するなど、気を配っています。

いま夢中なのはお花、料理、編み物です。花嫁修業ではなく、女性としてこれだけは身に付けておかなきゃ。

今年の秋、町内のテニスクラブにも加入。ラケットに2万円余りも奮発しました。でも、冬に入ったら練習できないのが残念です。そのかわり、ウィンタースポーツの花形・スキーができるのもうすぐ。今度で2年目ですが、日曜ごとにゲレンデに出かけてみようかなって、いまから計画しています。

あなたと 図書館

図案集を参考に 手づくりの年賀状を

12月の声を聞くと、なんとなく心ざわしくなりますね。まして、下旬にもなると、大掃除やお正月の準備と、休まる暇もないぐらい忙しい日々が続きます。

「丑歳年賀状図案集」、四季の手帖刊「年賀状'85特選」をはじめとして、いろいろなアイデアを楽しめる図案集がそろっています。心をこめた年賀状は、受け取る側でも、その人を彷彿とさせます。

これらの本を参考に、ぜひ、手作りの賀状に挑戦してみてください。

さて、冬といえば雪。雪といえど、冬といえどスキーのシーズンがやってきましたね。今冬のスキー情報を満載した雑誌も数冊図書館に入りました。ぜひご利用ください。

故広野清秀氏の遺族から、図書館に次のような図書(30万円相当)の寄贈がありました。広く町民のみなさんのご利用をお待ちしています。

日本古版画集成 (筑摩書房)
漢文大系 (富山房)
正木美術館名品図録書画編 (同朋社)



▲手づくり年賀状の図案集

新着図書案内

小説

ふおん・しいほととの娘(上・下)

吉村 昭

滄海よ眠れ(一)

澤地 久枝

静かなる殺意

胡桃沢 耕史

どさんこ大将(上・下)

半村 良

冥府回廊(上・下)

杉本 苑子

青路(上・下)

瀬戸内晴美

へ一般図書

美しくやせる米ぬか健康法

河村 通夫

藤原定家

久保田 淳

かんころもちの島で

柴田 亮子

中国発掘物語

陳 舜臣

よくひとりぼっちだった

ロバートソン・モリー

積木その後の娘と私たち

穂積 隆信

食卓のつぶやき

池波 正太郎

編集室

▼役場では毎年12月に入ると「来年はどんな事業や施策に取り組もうか」と、新年度の予算編成の準備が始まります。町民の生活に直結する予算づくりですから、当然多くの手間と暇がかかり、一年でもっとも忙しい時期を迎えるわけです。

▼そんな時期を前に、10月29日から11月16日まで、各地で開かれた町政懇談会。毎年このことですが、町民の要望は多岐にわたります。しかし、要望のあったものを一度に実行するのは至難のワザ。これを選択し、いかにして町民のニーズに添えていくかが、行政に課せられた大きな責務です。そう考えますと12月は、町全体にとって「正念場の月」とも言えます。

今月の人口

人口	29,883 (△7)	29,844
男	14,303 (+2)	14,291
女	15,580 (△9)	15,553
世帯数	7,704 (△7)	7,681
() 内は前月比		前年同月
11月1日現在住民登録		